学校番号	309

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政経演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	2026 ニューコンパス政治・経済（東京法令出版）						
副教材等	政治・経済　資料 2026（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治経済に関するさまざまな課題について問題演習・グループワーク・レポート作成などの活動を通して学習をすすめていきます。ものごとを公正に判断する力や，問題を主体的に解決しようとする態度を身に付けてください。学習にあたっては，普段から時事的なテーマに興味を持ち，自分なりの意見や考えを持つ習慣を身に付けるよう心掛けて，演習の授業になりますので，不明点はその都度，質問をして解消し，受験で政治経済を得点源にしていきましょう。

2　学習の到達目標

国家・社会などのさまざまな公共的な空間において，社会に参画する自立した主体となるために私たちは，何を考え行動すればよいかを学ぶ。また政治・経済に関する諸課題の解決に向けて，基本的な知識を身に付ける。さらにそれらの知識を活用して，様々な価値観から公正にものごと判断する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	問題演習を通して政治経済の基本事項を理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に読み取る。	問題演習を通して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に公正に判断している。	問題演習を通して，知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりしようと粘り強く取り組んでいる。また，取り組みを行う中で，自らの学習の成果を分析して調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	民主政治と日本国憲法	①民主政治の原理と法の支配 ②民主政治のしくみ ③日本国憲法とその基本原理 ④基本的人権の本質と法の下の平等 ⑤自由権 ⑥社会権と人権を実現するための諸権利 ⑦新しい人権と人権の国際化 ⑧日本の平和主義 ⑨日本の防衛政策と諸問題	a:政治の基本原理や日本国憲法についての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り，既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b:政治の基本原理や日本国憲法について,多面的･多角的に考察・分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c:政治の基本原理や日本国憲法についての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物

	日本の政治機構と現代の政治	①国会の地位と権限 ②内閣の地位と権限 ③裁判所の地位と権限 ④地方自治のしくみ ⑤政党政治と圧力団体 ⑥選挙制度と世論	a:日本の政治機構と現代の政治についての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り，既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b:日本の政治機構と現代の政治について,多面的・多角的に考察・分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c:日本の政治機構と現代の政治についての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物
	現代経済のしくみ	①資本主義経済の成立と発展 ②現代の企業 ③現代の市場 ④国民所得と経済成長 ⑤金融のしくみとはたらき ⑥財政のしくみとはららき	a:現代経済のしくみについての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り，既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b:現代経済のしくみについて，多面的・多角的に考察・分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c:日現代経済のしくみについての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物

2学期	日本経済の発展と福祉の向上	①戦後の日本経済 ②中小企業／農業問題 ③公害と環境保全／消費者問題 ④労働運動の歩みと労働基本権 ⑤現代の労働問題 ⑥社会保障の歩み ⑦社会保障・福祉の現状と課題	a:日本経済の発展と福祉の向上についての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り，既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b:日本経済の発展と福祉の向上について,多面的･多角的に考察・分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c:日本経済の発展と福祉の向上についての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物
	現代の国際政治	①国際政治と国際法 ②国際連合の役割 ③戦後国際政治の動向 ④核・軍縮問題 ⑤現代の世界と紛争	a:現代の国際政治についての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り，既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b:現代の国際政治について，多面的･多角的に考察･分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現･説明することができる。 c: 現代の国際政治についての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物

	国際経済のしくみ	①国際分業と貿易 ②外国為替と国際収支 ③国際通貨体制 ④世界の貿易体制 ⑤発展途上国の経済 ⑥地域経済統合 ⑦地球環境問題／資源・エネルギー問題 ⑧金融のグローバル化と世界金融危機	a:国際経済のしくみについての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り,既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b: 国際経済のしくみについて，多面的・多角的に考察・分析する能力を習得し,考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c: 国際経済のしくみについての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	グループワーク 提出物
3学期	現代社会の諸課題	①少子高齢社会と社会保障 ②地域社会と地方自治,防災 ③日本の労働環境と労働問題 ④株式会社と起業 ⑤日本の財政の健全化 ⑥日本の食料問題と農業の課題 ⑦グローバル化 ⑧地球環境と資源・エネルギー問題 ⑨国際経済格差の是正と国際協力 ⑩イノベーションとその影響 ⑪戦後の核問題と地域紛争 ⑫持続可能な国際社会づくり	a：現代社会の諸課題についての知識を適切に理解できる。また,関連する情報を適切かつ効果的読読み取り,既習事項の知識と正確に合致させることができる。 b: 現代社会の諸課題について，多面的・多角的に考察・分析する能力を習得し，考察したことを効果的に表現・説明することができる。 c: 現代社会の諸課題についての学習を通して，疑問点や課題について粘り強く取り組む等，主体的に学習を進めることができる。	小テスト	提出物	グループワーク 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度